



加治木町広報紙

広
報

かじき

KAJIKI

2001

KAJIKI



KAJIKI

2001

KAJIKI

〔今年もみごとな花を咲かせた高岡公園の桜〕

平成13年

4

月号

558号

今月のページ

議会報告・施政方針

2
〜
12

かじきトピックス

13
〜
16

インフォメーション

16
〜
18

加音フェスタ・お知らせ

19
〜
21

介護保険・人事異動

22
〜
25

がんばっています

26
〜
28

グレタの偶作・棕鳩十

26
〜
28

うぶ声・写真でパチリ

29
〜
30

議会報告

第一回定例会

◆平成十三年度一般会計当初予算

七十一億三千万円

前年度当初予算比較

(23.5%の減額)二十一億八千九百万円の減額予算

◆平成十二年度一般会計補正予算

一億三千八百四十五万九千円を減額

総額 九十四億千三百三十七万二千円に

平成十三年第一回町議会定例会は、三月六日から二十八日までの二十三日間の会期で開催されました。まず最初に川野町長は、今年になって発生した火災や、関ヶ原合戦四百周年記念事業の終了報告を行い、一億三千八百四十五万九千円を減額した平成十二年度一般会計や水道事業会計補正予算、簡易水道事業などの五つの特別会計補正予算、平成十三年度一般会計当初予算などを原案可決。財団法人加治木町開発公社の経営状況などの報告二件、そして、公的年金制度の改正とあわせて職員が定年退職等により辞めた後も、長年培った能力や経験を活用できるようにした「加治木町職員の再任用に関する条例制定の件」、三月末に竣工した「加治木町小山田の農産加工センター」の設置及び管理に関する条例制定の件など、議案四十二件を審議可決。「治安維持法犠牲者国家賠償法」制定を政府に求める請願書を不採択としました。

任期満了に伴う留岡繁男教育委員会委員の後任に、玉江嘉三氏を任命することに同意しました。

平成13年度の主要事業

■庁舎の維持補修を行う「庁舎維持管理事業」に	4,023万円
■地域を超えた人との文化の交流を図る「文化会館管理運営事業」に	7,436万円
■重心障害者の医療助成を行う「重度心身障害者医療費助成事業」に	4,100万円
■健やかな老後の生活を支援する「老人保健事業」に	4,084万円
■保育所運営経費の「私立保育所運営事業」に	2億8,601万円
■6歳までの児童を対象に3人目まで支給する「児童手当支給事業」に	6,665万円
■合併処理浄化槽設置補助の「合併処理浄化槽設置整備事業」に	5,966万円
■塵芥処理関係負担金の「各種負担事業（塵芥）」に	7,551万円
■し尿処理関係負担金の「各種負担事業（し尿）」に	7,863万円
■林道高井田線を整備する「ふるさと林道緊急整備事業」に	4,302万円
■農道の改良事業をする「ふるさと農道緊急整備事業」に	4,600万円
■西別府線の災害防除事業に	7,500万円
■蔵王住宅の建替工事「公営住宅建設事業」に	4億9,050万円
■小山田に建設中の「加治木龍門陶芸健康の里整備事業」に	2億3,739万円

財政の健全性の確保及び 町民福祉の向上に努める

生活環境づくり、社会づくり、 町づくりに邁進

川野町長は、平成十三年第一回町議会定例会の三月六日、平成十三年度の重点施策や①「人・もの・技術の交流するまちづくり」、②「豊かな教育と文化あふれるまちづくり」、③安心して住める健康なまちづくり」、④「自然と調和する快適なまちづくり」、⑤個性あふれる産業振興のまちづくり」、⑥「行財政の推進」の六つの大綱を織り込んだ施政方針を発表しました。

施政方針（概略）

平成十三年度予算編成に当たりましては、年間予算編成を原則とし、事業別実施計画ヒヤリングや事業別予算の導入により、事務事業の選択、経費の節減合理化、財源の重点的効率的配分、自主財源の確保、有利な地方債の活用等に最大限注意を払いな

から財政の健全性の確保及び町民福祉の向上に努めることといたしました。

さて、わが加治木町は「新しいふるさとを創造する交流拠点加治木」を町づくりの基本理念として、平成九年度に後期計画を策定し、これを基に五か年の

実施計画をつくり、町政を推進してきました。現在の総合振興計画は平成十三年度が最終年度となりますので、平成十二年度より取組を進めております平成十四年度から向こう十か年間の町づくりの羅針盤となります「新加治木町総合振興計画」の策定

を完了します。

私は平成十三年度の町政推進に当たりましては、就任時の初心に返り、町民の声を町政に反映させ、明るい活力のある町政の実現や町民の皆様が安全で安心して生活できることを念頭に、生活環境づくり、社会づくり、

町づくりに先頭に立ち職員共々邁進する覚悟であります。

それでは、「新しいふるさとを創造する交流拠点加治木」の基本理念に基づき「加治木町総合振興計画」の施策の大綱・分野別基本計画に沿って具体的施策を申し上げます。



施政方針を述べる川野町長

大綱の
第一点

「人・もの・技術の交流するまち」

◆ 国道十号バイパス

インターチェンジまで 十四年四月供用開始

◆ I-Tの推進

一〇八〇名募集

インターネットや
電子メールの送受信



大型船が入港し活気づく加治木港

● 加治木港港湾整備事業

平成十五年度完成に向け事業の推進を図ってまいります。

● 国道十号バイパス

加治木インターチェンジまでは平成十四年四月供用開始を目途に急ピッチで工事が進められております。

● 加治木ジャンクション周辺整備

来年四月供用開始を目指して急ピッチで工事が進められています。

● 主要幹線道路の歩道改良・整備

関係機関に引き続き働きかけ、町道の整備・充実に更につとめます。

てまいります。

● 町営バス

町内の公共施設等や交通過疎地区とのアクセスとして町民の利便性を考慮した路線の開発に向け、関係機関と協議を重ねながら前向きに取り組んでまいります。

● I-Tの推進

多くの町民の方々にI-T講習会に参加していただき、パソコン操作、インターネット、Eメールの基礎的技能を習得してもらいます。

● 「加治木町ホームページ」

情報交換や情報発信の場として、更に充実していく予定です。



より便利にインターチェンジ周辺の工事が急ピッチで進められている

● 国際交流事業

引き続き地域住民や学校及び各種団体等への語学指導や国際交流、理解の推進に資してまいります。



I-T講習会がもうすぐ始まります



6/2 トマトキューブ



5/12 永井龍雲



5/7 谷村新司

大綱の
第二点

「豊かな教育と文化のあふれるまち」

◆ 五十五万人が利用

◆ 義弘公ヨットレースも

● 「加音ホール」

開館5周年で、延べ五十五万人の方々に利用されています。ホールの稼働率は大ホール約五十七%、小ホール約七十七%と利用は定着してきています。又、公民館施設も各団体の研修会や町民の生涯学習の場として幅広く利用されています。

● 文化会館の運営

引き続き自主文化事業や住民参加型事業に創意工夫を加え、文化活動を通じて、地域文化の振興と発展に努めてまいります。

● 義弘公ヨットレース

海と親しめる機会の少ない子どもたちにふれあいの場を提供し、自然の雄大さを学び、自然を大切にする心を育む環境づくりに資するものと期待しております。

● 学校教育・生涯教育

今日まで培われてきた良き「伝統と文化」を継承し、自ら学ぶ

意欲と社会の変化に対応できる教育環境の充実に努めてまいります。自然や文化遺産、民俗芸能等地域の特色を生かし、心身の育成や生涯をとおして学び続ける町民の育成に組んで参ります。

● 教育委員会

心豊かな児童・生徒の育成に向けて、教職員一体となり、保護者や地域との連携を図りながら推進してまいります。更に、各小・中学校へのスクールカウンセラー派遣事業や、心の教育相談員配置事業を継続して実施し、生徒指導の充実を図ってまいります。

● 教育環境の整備充実

就園奨励費や就学援助費、育英奨学金制度など配慮し、教職員の資質向上及び児童・生徒の学力・体力・徳育の向上に努めてまいります。生きがいのある生活と豊かな環境を求め明日をひらくため「学ぶよろこび」、「助け合うよろこび」を基本目標として掲げ、継続的に事業を推進いたします。

◆ 青少年育成会議を発足

● 生涯学習の推進

住民のニーズに即応した講座を開設し、継続する講座については適宜内容を見直しながら開催いたします。

● 健全な青少年を育成する事業

異年齢による集団活動の中で体験学習や社会参加活動の推進を図ります。また、青少年を持つ母親、父親を対象とした研修会等を実施するとともに、子ども会活動を活性化するなど地域ぐるみで青少年の健全育成を推進するため、「(仮称)青少年健全育成町民会議」を発足します。

● 明るく豊かで潤いと活力のあふれるまちづくり

自治会活動、公民館活動の充実及び社会教育団体の育成に努め、あいさつ運動を、町ぐるみで推進します。

● 文化交流週間

十一月一日〜四日を文化交流週間と定め、加音ホールで実施いたします。



子どもたちの夢が詰まった・棕鳩十文学記念館

● 棕鳩十文学記念館の運営

棕鳩十に関する資料の収集、保管、展示及び調査研究・読書感想文募集を行い、親子読書運動の普及と充実を図り、住民が読書の楽しみ・喜びを生活の場に生かせるよう取り組みます。

●文化財関係

民俗文化財の保存・保護の支援や竜門司坂等多くの史跡の整備・活用の推進を展開し、埋蔵文化財と開発の調整を図りながら文化財の保存に努めます。

●加治木龍門陶芸健康の里整備事業

工事が完了しております多目的広場、子ども広場及び三月末に完成します遊水施設は、芝の活着状況や十三年度の工事の進捗を見ながら、部分的に供用を開始してまいります。

●図書館・郷土館の運営

町民のニーズに柔軟に対応し、各種資料の収集、整理、保存等館内の整備充実に努めると共にその活用のためサービスの向上

●町民の健康保持と体力の向上に努めます。

社会活動の一環としての融和と連帯感を養い温もりと活力に満ちた明るく豊かな地域作りのため、スポーツ・レクリエーション活動を引き続き普及奨励してまいります。

●体育施設の整備充実

町民がいつでも、どこでも、だれでも、気軽に楽しめるコミュニティスポーツの普及につとめ、町民の健康づくりとスポーツの推進に努めることとします。

◆加治木龍門陶芸健康の里

部分的に供用開始



いつまでも残しておきたい文化財・竜門司坂

◆「学ぶよろこび」

「助け合うよろこび」を



部分的に開放される子ども広場や多目的広場

●スポーツ・レクリエーションの障害者の参加促進

障害者スポーツ、ニュースポーツに参加できるよう障害者スポーツ指導者の育成をはじめ諸施策を推進いたします。

●学校保健の充実

各検診等実施し、予防対策に力を注いでいきます。

●学校体育

体力・運動能力調査や基礎運動能力調査を実施し、基礎運動能力の向上と推進を図ります。

●学校給食

バランスのとれた栄養豊かで安全な給食を供給し、衛生面の配慮はもとより、給食容器につままして全面的に安全性に配慮した容器に変更いたします。



加治木の歴史が詰まっている郷土館

網の 第三点

「豊かな教育と文化のあふれるまち」

◆シルバー人材センター

法人化に向け支援

●シルバー人材センター

高齢者の健康保持、老化防止、生き甲斐づくりに努め、さらに安定した組織基盤確立のため、法人化に向け、引き続き支援してまいります。

●児童福祉対策

十二年度に引き続きエンゼルプラン策定事業を推進し、児童の健全育成を指針として計画的な事業を推進してまいります。

●児童・母子福祉の増進

児童手当や児童扶養手当、父子手当等、諸手当の支給事業のほか、ひとり親家庭医療費助成事業、乳幼児医療費助成事業、子どものシヨートステイ事業、母子生活支援施設運営事業、保育所運営事業、放課後児童対策事業等にも、引き続き取り組んでまいります。

●永原幼児保育施設

今後の運営継続につきましては、少子化や施設の老朽化など

の観点から十四年度以降、廃止の方向で検討してまいります。

●高齢者対策

介護認定を受けられた方々は介護保険制度の中で、それ以外の方々は「新加治木町老人保健福祉計画」で「寝たきり予防対策」や「高齢者の生きがい対策」などの施策を推進してまいります。

●基幹型在宅介護支援センター

在宅の要介護の方々や介護者の在宅での介護に関します各種の相談並びに保健福祉サービスなどの事業を保健医療機関との連携により、高齢者の方々に優しい快適な町づくりを推進してまいります。

●障害者の福祉対策

「加治木町障害者福祉計画」を基本に重度心身障害者医療費助成事業、日常生活用具給付事業、障害者デイ・サービス事業などに取り組み障害者の自立と社会

参加の促進に努めてまいります。その為には町民各層の方々のご理解を得ながら民生・児童委員の方々や各種福祉団体などとの連携を図って事業の推進に努めてまいります。

●母子保健対策

「子供を安心して産み、健やかに育てる事ができる町づくり」を目指し、保健センターを母子保健の拠点施設として、母親の子育て支援をしてまいります。



親切でいねいな仕事はモットーのシルバー人材センター

◆子供を安心して生み、健やかに育てることが出来る町

かに育てることが出来る町



助産婦の指導を受ける新米パパ・ママ

努めて参ります。

●感染予防対策

乳幼児は医療機関による個別接種（風しん・麻しん・日本脳炎・三種混合）を、児童・生徒は学校での集団接種を実施し、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延の予防に努めてまいります。

●献血対策

献血に対する正しい知識の啓発に努めて献血思想の普及に、さらに努めてまいります。

●結核予防対策

町民一人ひとりが結核を正しく再認識をし予防対策が講じられるように啓発活動に努めてまいります。

●環境衛生

「加治木町生活排水対策推進計画」にもとづき、合併処理浄化槽設置整備事業を引き続き推進し、公共用水域の環境保全に努めていきます。

●成人保健対策

健康教育・健康相談を充実して、すべての町民の方々が健康で明るく元気に生活できる社会の実現をめざしてまいります。

●生活習慣病の予防

生活習慣改善事業に取り組み、高血圧症・糖尿病・高脂血症等の生活習慣病の予防に積極的に



分別をしっかりと。再利用される資源ゴミ

◆ 精度の高い分別収集を

● 廃棄物処理対策

循環型社会の構築を目指して、リサイクルや廃棄物の効率的処理が図られるよう努めているところです。

● 資源ごみの分別収集

分別の精度が低下の傾向にあることから、町衛生協会や環境衛生推進員の協力のもと精度の向上を目指して、努力する必要があります。なお、四月一日か

いきます。

● し尿・塵芥・火葬処理業務

始良郡西部衛生処理組合事務局や構成町と連携をとり事業を推進し、計画中のリサイクルプラザ及び最終処分場につきましては、早急に実現出来るよう最大限の努力をいたします。

● 生活用水の確保対策

嶽・ひなば地区、中野地区簡易水道事業を継続事業として推進をはかります。事業活動等に起因する水質汚濁、騒音、大気汚染等の公害や不法投棄及び法の対象外の公害につきましては、鹿児島県や保健所及び警察署と連携を密にして生活環境の保全に努めます。

◆ 四月一日から

(テレビ・エアコン)
(冷蔵庫・洗濯機)

家電リサイクル法が施行

大綱の 第四点

「自然と調和する快適なまち」

◆ 都市計画

マスタープランを完成

◆ 蔵王住宅を建替

● 土地利用

安全で快適な住環境と効率的な産業活動を目指した町づくりを推進するため、十二年度より策定推進中の「都市計画マスター

プラン」の完成の年といたします。これまでの全体構想を基に、行政と町民の協働により、平成十三年度は地域別構想を策定してまいります。

● 住宅

蔵王住宅の建替事業を実施し、住環境の向上を図ります。既存の住宅も、適正な維持管理に努め、「公営住宅再生マスタープラン」に基づき敷地規模及び敷地状況から住宅地としての使用が困難な団地については、廃止の方向で対応してまいります。

● 町内道路網整備

緊急度等を十分勘案しながら、局部改良や側溝清掃等を加え、安全で円滑な道路交通の確保を

図ってまいります。

◆ 垂之口川

上流へ整備

● 排水対策事業

引き続き垂之口川の上流への整備を推進いたします。その外豪雨のたびに冠水する地域を中心に今後も計画的に事業を導入して生活環境の向上に努めていきます。

● 県施行の事業

県道隼人・加治木線の登坂車線の整備は、延長三百六十mを整備することにより完成いたします。

● 伊集院・蒲生・溝辺線

継続事業として推進が図られます。

● 河川管理

寄洲除去等を中心に適正な管理に努めることとします。

● 防災関係

自主防災組織リーダー養成講

大綱の 第五点

「個性あふれる産業振興のまち」

◆安定雇用型

労働集約型の 企業誘致に努める

企業誘致に努める

●須崎地区用地の活用

これまで通り県の中核スポーツ施設の誘致活動を進めますが、新たな活用方法につきましても、幅広く協議を進めてまいります。

●企業誘致

恵まれた本町の地理的特性を生かした安定雇用型、労働集約型の企業誘致に努めるとともに、

公共機関の集約化につきましても関係機関との協議を進めてまいります。

●農政

農業をひとつの産業として位置づけ、経営指導や農業経営体の育成、中核農家の確保に向けた取組みを推進してまいります。

●農業関係の環境対策

◆町道

西別府線と

砂防事業

西之原谷

継続推進

習会を踏まえ、自主防災組織活動の推進や防災行政無線整備につきましても、財源的なことを考慮しながら県営事業による土砂災害情報相互通信システムの導入について検討することになりました。町道西別府線並びに西之原谷の砂防事業についても継続して事業の推進を図ります。

●住環境と公共用水域の保全

地域における人口の密集度及び地理的特性を考慮し、合併処

理浄化槽やコミュニティプラント、公共下水道等の特性を勘案して効率的・効果的な整備計画が重要です。

●公共下水道の整備

始良・加治木下水道協議会で今後のありかたも含め協議していきます。

安心・安全な農畜産物の供給を目的とし、地域社会と調和した環境保全型農業の推進を図ります。水田を中心とした土地利用農業活性化大綱に基づき、麦・大豆・飼料作物などの生産を関係機関や団体と連携をとりながら推進してまいります。

生産拡大などに資してまいります。

◆農業振興地 域整備計画 を策定

農業振興地 域整備計画 を策定

を策定

●農業振興地域整備計画

農業に関する公共投資、その他農業の近代化のための必要な条件を備えた施策を計画的に推進することを旨として、「まちづくり委員会・都市計画マスタ

●畜産

肉用牛経営を中心に、産肉能力の優れた優良牛の導入・自家保留を促進し、繁殖経営の安定とあわせて畜産の振興を図ってまいります。

●農地の荒廃地化の防止策

農地流動化事業による農地の利用集積や、認農業者の拡大・育成を図り、また、農業の経営規模拡大、農地保有合理化、地域農業の振興、農業構造の改善、



漁礁が設置され魚の宝庫になる黒川岬沖

農業生産法人の新たな組織設立の育成を推進してまいります。

●農業農村整備事業の推進

農産物の生産条件の改善、輸送力の向上、農業経営の安定化、生産環境の整備のため、土地改良事業を引き続き実施いたします。

●県営事業

「ふるさと農道緊急整備事業道風地区」及び「農免農道整備事業小山田地区」は、辺川・小山田地域の幹線農道として地域住民の理解、協力を得ながら事業を推進していきます。

●楠原地区の畑地帯農道網整備

楠原地区

辺川・大王地区

舗装工事を実施

事業

舗装工事を引き続き施工いたします。

●県単独農業農村整備事業

辺川の大王地区の農道舗装事業を実施します。

●町単独土地改良事業

小規模な農道・用排水路等について地域の申請に基づき実施してまいります。

●海岸保全施設整備事業

木田振興地区の高潮対策事業を実施します。

●土地改良事業

通称木田用水路約四千七百mの全面改修のための用排水路整備基本計画を策定し、平成十四年度以降の県営事業導入を図ります。

◆木田用水路改修

十四年度以降

県営事業で

てまいります。

●林業の振興

国及び県の補助事業で開設される作業路・簡易作業路及び除間伐の施業に、除間伐を推進し、

民有林の多様な諸機能の持続的な発揮に努めてまいります。

●公有林の保育等

西別府地区直営林五haを県が事業主体である保安林整備事業で施業を実施し、分収契約をしている山林については、緑資源公団と協議をしながら、適切な管理を実施してまいります。

●林道高井田線

平成十二年度に引き続き関係者のご理解をいただき、拡幅改良工事を進めてまいります。

●さえずりの森の運営

町民の保健・休養並びに緑化の推進、自然環境の保全等に知識の向上及び青少年の体験学習による森林愛護思想の高揚に寄与するために、皆様に愛され、親しまれる施設として運営してまいります。

●水産業の振興

流域や沿岸の環境美化に努め、つくり育てる漁業の振興を図るために、魚介類等の放流事業と合わせて漁礁の設置事業を継続してまいります。

●商工業の振興

夏まつり、わくわく健康秋ま

つりなどのイベントに多くの住民が参画し、これらのイベントを各種団体と連携をとりながら町の活性化に努力してまいります。それぞれの商店が個性のある商店づくりに取り組み、通り



夜桜でも賑わった桜の名所・高岡公園

会等のような組織でより一層の結束をベースにした地域ぐるみのいろいろな企画やイベントの事業を、商工会等関係機関と連携して商工業の振興を図ってまいります。

●観光事業

JRとの共催による町内史跡めぐりウォーキング大会等も、内容を更に充実し実施することとしております。特に、龍門滝周辺は自然とのふれあいの場でもある「さえずりの森」のほか



県内外から多くの入浴客が訪れる龍門滝温泉

文化的資産が集積しており、町内外の観光客にとつて、景観と歴史を満喫し、思いやりとやさしさを感じられるわかりやすい観光地づくりを目指し、観光の振興に努力してまいります。



大綱の
第六点

「行政」

◆ 財政の健全化

◆ 事務事業の見直し

◆ 組織機構の簡素化

◆ 財務会計システムの導入

社会情勢の変化と多様化する住民ニーズに適切に対応する観点から、今般策定します新加治木町行政改革大綱を有効あるものとし、効率的な行政推進を目指します。

職員による行政改革の内部検討委員会の提言や行政改革推進委員会の答申並びに議会における行政改革特別委員会の報告を尊重して財政の健全化、事務事業の見直し、組織機構の簡素化、財務会計システムの導入による事務事業の評価並びに会計処理の簡素化・効率化、住民基本台帳ネットワークシステムの導入による住民サービスの向上等に取り組みます。

● 財政面

財政の健全化を進める観点か

ら財政運営の指針（起債限度額、経常収支比率）の設定、公債費負担対策では特別交付税措置に積極的に対応して、財源の確保に努力します。

● 新加治木町総合振興計画

二十一世紀における向こう百年の方向を左右する重要かつ意義あるもので、平成十二年度の「基本理念・基本構想」の策定、平成十三年度の「基本計画」策定には加治木町二十一世紀町づくり委員会の参加をいただき、地方分権の時代にふさわしい住民と行政の協働による計画策定といたします。

◆ 合併は住民の

意向を踏まえて

● 市町村合併

合併は住民の意向を踏まえて決定するものであり、町といたしましても協議の場の設定、情報の収集・提供など幅広く対応してまいります。

◆ 審議会等へ

女性を登用

● 男女共同参画社会の形成

政策形成の場である各種審議会等への女性の登用を促進するとともに、講演会やセミナーの開催など、「男女共同参画社会づくり」を進めるための啓発活動に取り組んでまいります。

◆ 法制関係を

充実

● 職員の資質向上

地方分権の推進、権限委譲により自己決定・自己責任の原則確立や情報公開への対応が急務であり職員全体のレベルアップはもちろん、法制関係の充実を図る予定であります。



地方分権と共同参画セミナーを受講する役場職員ら

● 職員の人事交流

始良・伊佐地区介護保険組合への出向、最近の廃棄物行政、住民からの苦情処理、交通・防犯行政、青少年問題等に適切に対応する観点から県警本部より職員の派遣を受けることによりあります。

◆ 町制施行

九十周年の
準備の年に

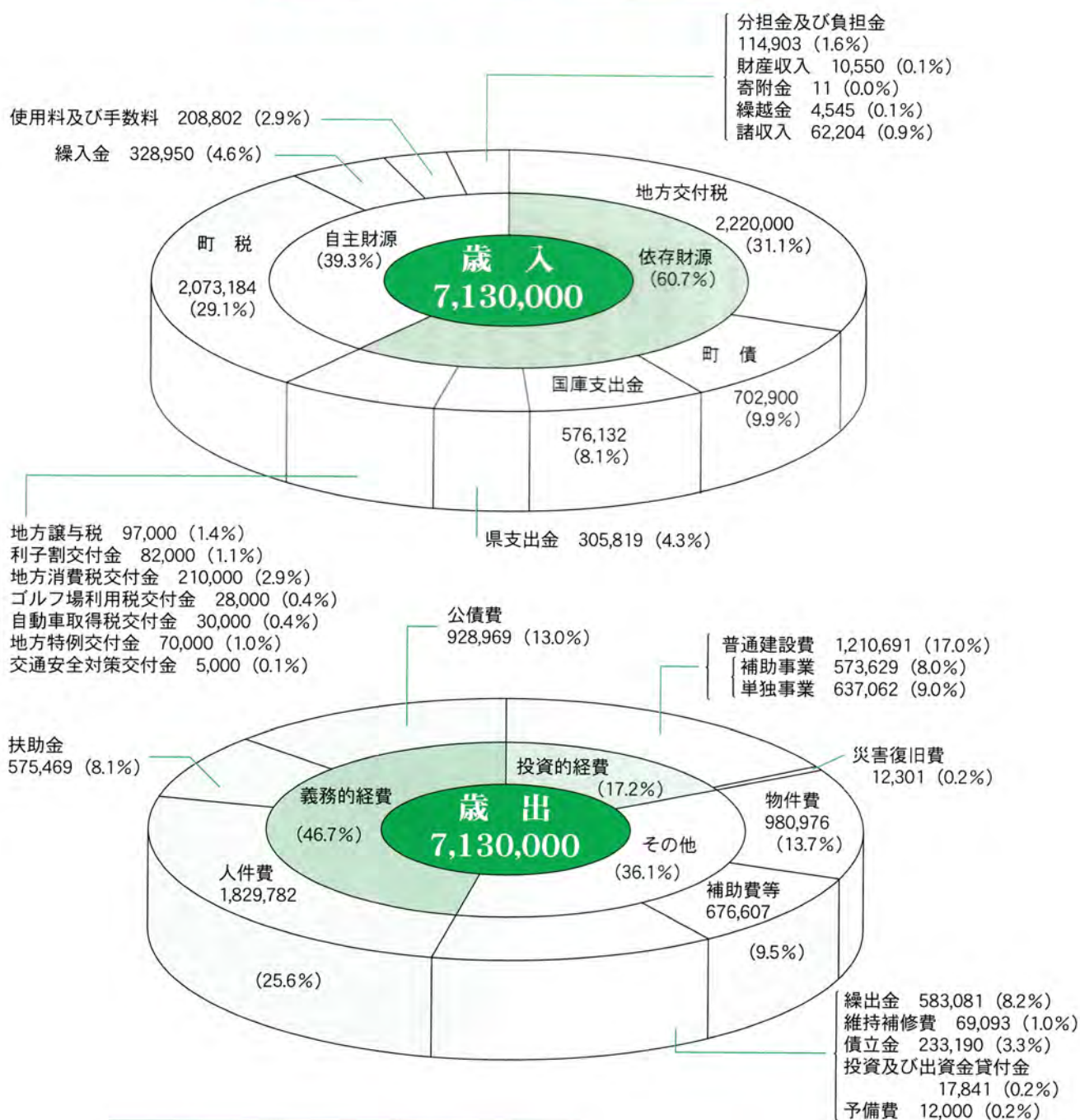
● 町制施行九十周年

加治木町は、明治四十五年に県下ではじめて町制を施行以来、平成十四年度に町制施行九十周年の節目の年となります。町民と一体となつてその喜びを分かち合うため、（仮称）町制施行九十周年記念事業実行委員会を平成十三年度に発足し、準備の年とする予定であります。

冒頭でも申し上げましたが、就任時の原点に帰り町民の意見を尊重し、町民とともにまちをつくる基本姿勢で、真の地方自治の確立に向けて議会の皆さんをはじめ町民の皆さんとともに手を携え、全力で取り組んでいきたいと思ひます。

以上、平成十三年度の町政を推進するに当たりまして、基本方針を申し述べましたが、平成十三年度の一般会計予算は七十一億三千万円で平成十二年度当初予算に比較しまして、借換債等の減により二十三・五%の減となっております。

まちづくりに使われる町の予算



特別会計の予算

会計費	予算額
簡易水道事業特別会計	520,419千円
地域下水処理特別会計	35,440千円
国民健康保険特別会計	1,918,648千円
老人保健医療特別会計	2,961,895千円
介護保険特別会計	1,178,152千円
農林業労働者災害共済事業特別会計	1,341千円

かじき
トピックス
topics

教育委員に

玉江嘉三氏



平成十三年第一回町議会定例会は、留岡繁男教育委員の任期満了に伴う後任に、加治木中学校非常勤講師の玉江嘉三氏を選任する事に同意、四月二日、川野町長から辞令が交付されました。

玉江氏は、昭和三十七年、鹿児島大学教育学部を卒業後、垂水市牛根中学校を初任地に県内中学校を歴任。昭和六十二年、佐多町立郡中学校教頭、

平成三年、宮之城町立山崎中学校校長、平成十二年三月、鹿児島市立黒神中学校校長を最後に定年退職。永年にわたり、本県中学校の社会科、数学科の教諭として、子どもたちの教育に専念してこられました。

加治木町木田在住 六十一歳
【任期】

平成十三年四月一日から
平成十七年三月三十一日まで

農村活性化の拠点施設 農産物加工センター竣工



農産物を活用した特産品の開発や地域活性化の拠点となる施設「加治木町小山田農産物加工センター」の竣工式が三月二十九日、同センター前広場で行われました。地元関係者や各グループ長、県や町、議会関係者ら五十人余りが出席、テープカットを行い、小山田棒踊り保存会の六人が棒踊りを披露、施設の完成を祝いました。

この施設は、平成十二年度県単むらづくり整備事業・簡易食



近代的設備が完備した加工室内部

品加工施設として造られたもので総事業費は四千四百六十万円。小山田の雇用促進住宅北西側にあり、木造平屋建五十二・七坪、昨年十一月に着工したものです。小山田活性化グループ会長の坂元廣幸さんは「農産物の第三、第四の新製品開発を目指して、センターの有効活用をさらに図っていきたい」と話していました。

三人PKやキックターゲットで楽しむ

サッカーフェスティバル

気軽にひとつと自由に参加できるサッカーを目指して、加治木町サッカーフェスティバルが三月二十日、町営運動場で開催されました。幼・小・中・高・一般まで十団体十六チームが参加、試合やゲームを通じて互いの交流を深めました。

これは、町サッカー協会がサッカー人口の底辺拡大とチーム間の交流を深める目的で開いたもので、昨年に引き続き二回目。

午前中は親善試合を行い、午後からはボールを使ったゲームが中心。小学生の親子による三人PK合戦や、幼稚園児によるラグビーボールを使ったドリブル大会、中学生以上による十一人PK合戦などで、春の一日をサッカー三昧で楽しみました。大会実行委員長の池ノ上健二さんは「加治木町から次のワールドカップに出場する選手が育つてくれればいいのですが」と話していました。



子どもたちも元気にプレーした親睦試合



お母さんも元気にボールを蹴り込んだ3人PK戦



防火上手で火の用心

錦江第一地区

消火訓練



こわこわ消火器を操作して火を消す参加者

春の全国火災予防週間中の三月四日、始良郡西部衛生処理組合で、錦江第一地区の消火訓練が行われました。主婦を中心に地区民ら五十人余りが参加、ビデオを鑑賞し防火意識の高揚を図ったあと、始良郡西部消防組合の前田都夫副署長が最近の火災の傾向と事例、また、正しい消火器の使用方法等についてわかりやすく説明しました。

実技は広場に会場を移し、実際に消火器を使って消火訓練。参加者たちは燃え盛る油に向かって筒先を向けていました。初めて消火器を使ったという

下水流ユリ子さん（中塩入）は「よか経験させようもした。つこわんこつが一番じゃんさ」と、また、永井地区公民館長は「半数以上の消火器が二十年以上経過したもので詰め替えもできなかつた。点検する意味でもよい試みだった。自治会の中から絶対に火災が発生しないように地域住民に呼びかけたい」と話していました。

火災の原因の第一位は放火、二位はタバコの不始末、三位は放火の疑いだそうです。家の周りに燃えやすい紙屑等は放置しないようにしましょう。



オープニングで素晴らしい歌声を披露したコーラスグループの皆さん



青春に返りフォークダンスを披露した町老連の皆さん



練習の成果を十分に発揮した民謡の皆さん



揃いの編笠で美しい踊りを披露した目舞の皆さん



講座の代表者に竹井教育長から修了証書が渡された



講座の成果を発表した竜門民謡の受講生たち

はつらつと発表

老連芸能大会

町老人クラブ連合会（東豊子会長三十四単老）主催の第二十三回加治木町老連芸能大会が三月十八日、加音ホールで開かれました。練習を積み重ねてきた百三十五人が舞踊や民謡など素晴らしい演技を大舞台で披露しました。

開会に先立ち、東会長が「みんなで楽しく人生を過ごしましょう。今日の出演者たちは、自信を持って発表しますので今日の芸能大会を心ゆくまで堪能してください」とあいさつ。

今回の演し物も舞踊が大多数で二十一団体が個人やグループ

で出演。色鮮やかな衣装に身を包んだ出演者たちは、七色のライトをあげ堂々と熱演。詰めかけた四百人余りの観客は、熱演する出演者たちにおしめない拍手を贈っていました。

高齢者や一般成人を対象に、園芸、手芸、民謡、パソコンなどを学んできた「平成十二年度かじの木大学講座と婦人学級」の閉講式が三月二日、加音ホールで開かれました。学級生や講師の先生など三百人余りが出席、竹井教育長から各講座の代表者に修了証書が手渡され、永原舞踊やエアロビクスなど六つの学級生が舞台で一年間の成果を披露しました。

本年度は二十一団体五百六十

七人が卒業。特別講演としてヴァイオリニストの石井宏明、由紀夫妻とピアノリストの田中利絵さんを迎えて演奏会も開かれ、学級生達はすばらしいプロの演奏に聞き入っていました。

高齢者学級で園芸を学んだ吉村隆治さん（67歳）は「講師の先生や学級生に恵まれ一年間楽しく勉強させてもらいました。これからは菜園でも作ってここで学んだ事を生かしていきたいものです」と話していました。

二十一団体五百六十七人が卒業

かじの木大学講座
と婦人学級

勇壮さと美しさを競う

九十二つがい審査

薩摩鶏品評会

国の天然記念物に指定されている薩摩鶏の純粋種保存に取り組んでいる日本薩摩鶏保存会の「第二十六回薩摩鶏品評会」が三月二十日、役場グラウンドで開かれました。国分、蒲生、始良地区の愛好家四十二人から九十二つがいが出品され、美しさなどを競いました。

などを総合的に審査。特別賞の全国日本鶏保存会賞に加治木町の脇正則さんが選ばれました。その他の結果（町内関係分）

■赤笹若鶏 準優勝 戎孝▼三位 戎孝▼同三位 小宮路時良
▼努力賞 石川勝光■太白 優勝 脇正則■総黒成若鶏 準優勝 脇正則▼三位 米森逸男■白笹若鳥 努力賞 大宮路誠■白笹成鶏 三位 大宮路誠▼同三位 小宮路時良

県の審査部など六人の審査員が黒色種や白・赤笹種など四種類六部門で審査、一羽ずつ手にとり、羽色や体型、とさかの形

にぎわった端山通り

加治木名物「初市」

三月二・三日の両日、蒲生田通りと端山通りで春を呼ぶ恒例の「初市」が開催され、町内外から訪れた多くの買い物客で賑わいました。

市には、食料品や金物、苗木や庭木、日用雑貨の露天など百六十店余りが軒を並べ、呼び込みをする威勢のいい掛け声があちこちで飛び交って

いました。

端山通りには、錦海漁協や、町内生産者グループなどが店を出し、海産物や有機野菜などを市価より割安に販売。小田山の活性化グループ「さくららの会」は地元産の大豆で作ったこだわり豆腐などを販売し、主婦らが吟味しながら買い求めていました。



賑わった端山通り商店街



一羽ずつ慎重に審査する審査委員たち



Information

情報

5月1日～5月31日までは 「春の農作業事故ゼロ運動月間」です

農機作業 慣れと油断がまねく事故



鹿児島県・鹿児島県農業機械連絡協議会

農業機械利用による農作業の事故を防ぐため、特に、次の事に注意し、安全な農作業に努めましょう。

- ①ゆとりをもって無理のない作業をしましょう。
- ②機械の点検・整備と、作業場所の点検を行った上で、作業を始めましょう。
- ③ほ場への出入りや、ほ場の段差に十分注意して、機械の転落や転倒事故を防ぎましょう。
- ④一般道路を走行する際は、他の車両に十分注意しましょう。
- ⑤農作業中の災害に備え、労災保険等に加入しましょう。

★「安全点検怠らず 毎日愉快地に農作業」

問い合わせ先 役場 経済課 TEL 62-2111 内線 161

“潮干狩り”を解禁

期間 3月20日～10月31日
場所 須崎海岸
料金 大人一人 400円
小人一人 200円

*団体割引 (15人以上)
大人一人 350円
小人一人 150円

○中潮から大潮の干潮30分～1時間
前から掘り始めるとよいようです。

問い合わせ先
錦江漁協
63-2100

生涯学習県民大学生を募集

内容 陶芸講座（茶碗等、初步の器づくり）
対象 県内在住の一般成人で初心者に限る
場所 加治木工業高校
期間 5月23日～9月12日
時間 17時30分～20時30分
受講料 無料

*小道具代、粘土代として4000円が必要です。
*締め切り 5月10日（木）
*申し込みは往復はがきで氏名、年齢、生年月日、性別、住所、電話番号を記入
*陶芸講座受講希望と書いて申し込む
*問い合わせ先、申込先
加治木町新富町131番地
加治木工業高校 県民大学講座
TEL 62-3166
*決定通知・5月15日までに返信用はがきで通知します。

身体障害者

巡回相談のお知らせ

5月11日（金）午後1時から加治木町福祉センター



鹿児島県身体障害者更生相談所による、巡回相談を実施します。身体障害者の方の補装具（車いす等）の交付や施設入所等に関する相談、判定、その他身体障害者に関するあらゆる相談に応じます。相談は無料ですが、あらかじめ予約が必要です。下記の問い合わせ先まで事前にご連絡ください。

問い合わせ先
加治木町役場健康福祉課
福祉サービス係
TEL 62-2111
内線504

国家公務員

採用

I種・II種

試験

（大学程度）

受験者募集

★I種試験

【受験資格】 昭和43年4月2

日から昭和55年4月1日生まれの人（特例あり）

【申込受付期間】 郵送分

4月3日から5月10日まで
持参分5月1日から5月10日まで

【第一次試験日】 6月10日（日）

★II種試験

【受験資格】 昭和47年4月2

日から昭和55年4月1日生まれの人（特例あり）

【申込受付期間】 郵送分

4月3日から5月10日まで
持参分5月1日から5月10日まで

【第一次試験日】 7月1日（日）

問い合わせ先

人事院九州事務局

採用試験テレホンサービス

（092-43118173）

屋外広告物に関する窓口が 町へ変わります

これまでの窓口は、県の出先機関でしたが、平成13年4月1日から広告物を表示する場合は、町で行うことになります。

【窓口が変わる事項】

* 屋外広告物の許可申請 * 屋外広告物管理者の届け出 * はり紙専用広告塔や公共掲示板の利用申し込み

問い合わせ先 加治木町役場 都市計画課 街路係 TEL 62-2111 内線 221

禁煙してみませんか

禁煙すると体調がこんなによくなる。

2時間たつと…

全身の血液の中からニコチンがなくなる。
ただしニコチン代謝の影響は2日ほど続く。



6時間たつと、いわゆる 禁断症状が出始めるが…

心臓の鼓動が落ち着き、血圧が少し下がり出す。
3～30日たつと、正常な血圧に落ち着く。



5月31日は 世界禁煙デー

12～24時間たつと そろそろきつくなるが…

一酸化炭素が体から一掃される。肺機能がよくなり、息切れから解放され持久力が戻る。



2か月たつと…

手足の末端まで血流がよくなる。体に力が満ちあふれる感じがする。たばこをやめたことの誇りや満足感を味わえる。



2日ほどたつと 最もきつくなるが…

味覚や嗅覚が生き返る。たばこをやめる第一の難関を突破した幸福感を味わえる。



4～6日たつと… 少しずつ楽になる

肺の中の汚れがたんやせきとともに始まる。
気道の繊毛も復活し始める。



5年以上たつと…

肺がんになる率が喫煙者の半分に。
心臓病による突然死の危険性が喫煙していなかった人とほぼ同じに。



1年たつと そろそろ大丈夫

心臓病による突然死の危険性が喫煙していた時のほぼ半分に。
しかし、油断は禁物…。



全員がスター 7色のスポットライトで熱演

— 加音フェスタ —

「第五回ロータリー加音フェスタ」が三月十・十一日の両日、加音ホールで盛大に開催されました。五周年を記念した今回は、三遊亭歌之介の記念講演会もあり、大人から子どもまで大勢の観客が楽しみました。

初日の大ホールでは、日舞を中心に、三味線、剣舞、カラオケ、ダンスなど多彩に三十二団体が出演。華やかな衣装を身に付け、プロ顔負けの素晴らしい演技を披露しました。

二日目は、劇団「虹」によるピノキオの公演があり、午後は楽しい音楽会。加音オーケストラ、小学校の金管バンド、ハーモニカメイト、声楽のグループなど六団体が出演。アニメソングや童謡、クラシックの名曲など、おなじみの曲を素晴らしい演奏で聴かせてくれました。

一方、小ホールでは、ヤングフェスティバルが開かれ、五つのバンドが出演。ロックやフォークのグループが若さあふれる演奏を繰り上げていました。二日目のこどもフェスタには、親子連れなどが詰めかけ、踊りや人形劇、マジックショーなどに見入っていました。

二日ともほぼ満員の入りで、次々に発表される演し物に、詰めかけた観客から惜しめない拍手が贈られていました。

笹山義弘会長は「県下に誇る加音ホールのすばらしい施設を生かして、始良地区全域で文化のすそ野を広げていきたい」と話していました。



フェスタを代表して挨拶する笹山会長



会場を笑いの渦に巻き込んだ
三遊亭歌之介師匠の落語



熱気あふれた演奏が繰り上げられたヤングフェスタ



春日流加治木師範会による
日舞・チェスト関ケ原



劇団虹のみなさんによる
ピノキオの一場面



舞台がカラフルな傘で
埋まった子どもフェス
タのマジックショー

加治木土木事務所からのお知らせです



大規模なバイパス工事が続く(雑場橋)

◎(主)伊集院蒲生溝辺線山田工区
「始良町～加治木町～溝辺町」

加治木土木事務所は管内一市七町の道路、河川、港湾、海岸等の工事に係る用地取得、入札執行、施工管理、施設管理及び指導監督を行っています。

また、平成十二年度から、「上野原縄文の森」(仮称)の本格整備を始めています。

◆土木事務所の仕事

加治木土木事務所の道路整備

◆道路整備について

加治木土木事務所では次のような「道路整備の基本方針」に基づき管内市町において、各種道路改良工事を行っています。

◆道路を造るお金

道路整備は、自動車を利用する皆さまが納めるガソリン税、自動車取得税、自動車重量税等の道路特定財源諸税によって行われています。

道路は皆様の道路です。空き缶のポイ捨て、塵の投棄などをなくし、きれいな道路を保ちましょう。

◆道路を造るには

沿線の皆様方のご理解と、用地買収などのご協力が必要不可欠です。道路整備にあたっては、測量説明会、用地説明会等で、地元沿線の皆様に説明いたしますので、ご協力をお願いいたします。

道路整備の基本方針

「提言をもとに、今後の道路整備をこのような基本方針で進めます。」



県管理の道路建設に関する問い合わせ先

加治木土木事務所

道路建設課

始良郡加治木町諏訪町十二

☎ (63) 3111

将来のまちの姿と一緒に考えてみませんか？

加治木町21世紀まちづくり委員会

都市計画部会のメンバー募集！

加治木町では、昨年度から今後の都市づくりの基本的な方針となる都市計画マスタープランの策定に取り組んでいます。そしてこのプランに住民の皆さんの意見を広く反映させ、まちの個性を大切にしたい独自性のあるものにするために、住民参加による「都市計画部会」を設置して住民の皆さんと一緒に将来の都市づくりの方向性を検討しているところです。平成12年度は、この「都市計画部会」を5回にわたって開催し、加治木町全体の将来像や都市づくりの方針を定める全体構想（案）を取りまとめました。

身近な地域のまちづくりについて考えてみませんか？

平成13年度は、全体構想の考え方を受けて地域ごとのまちづくりの方向性を定める地域別構想の検討に入ります。そこで町では町域を6つの地域に区分して、地域ごとに都市計画部会を開催することにしました。地域別の都市計画部会では、将来の地域の目指すべき姿について話し合い、考えていただきたいと思います。皆さんの住んでいる地域、そして加治木町を魅力あふれる住みよいまちにしていくために必要なこと、問題点などをぜひお聞かせください。

なお、参加される部会は、住んでいる地域の部会でなくても結構です。他の地域から見る視点も必要だと考えています。

多様化する社会においては、行政だけではできないことが増えていきます。これからのまちづくりには、住民の皆さん自らが主役になって考えていただくことが必要です。どうぞふるってご参加ください。



申込み期限は、5月18日とさせていただきます。

「都市計画部会」に参加してくださる方は、下記までご連絡ください！

●問い合わせ・連絡先

加治木町役場 0995 (62) 2111

都市計画課 計画係（内線221）

シリーズ
パート31**介護保険制度****身体拘束をなくそう
「身体拘束ゼロ作戦」の推進**

痴呆などの高齢者をベッドや車いすに縛りつける、部屋から出られないように閉じこめるといった「身体拘束」は禁止されています。このことを徹底して行うために、現在どのような取り組みが行われているのでしょうか。そしてこれから、国民の誰もが”尊厳”を持って生涯をおくるために、介護の現場はどのように変わっていくのでしょうか。

介護保険のスタートとともに、施設サービスのほか、ショートステイやグループホームといったサービスにおいて、身体拘束が原則的に禁止されました。

本人または他の入所者などの生命や身体に危険が及ぶなどの「緊急やむを得ない場合」以外は、身体的な拘束その他の行動の制限を行ってはならないとされています。

質の高いケアを実現するために、それぞれの介護現場で身体拘束廃止に向けた努力が進められているところです。そしてこれに加えて関係するすべての人々による幅広いバックアップも不可欠です。

こうした考え方に立って、私たちのまわりから身体拘束をなくすために、「身体拘束ゼロ作戦」が国民的な合意のもとに強力に展開されていくことになりました。



身体拘束ゼロ作戦推進会議

国及び都道府県は、身体拘束廃止にむけた、幅広い意見や情報を交換する場となる「身体拘束ゼロ作戦推進会議」を関係者をメンバーとして組織します。平成12年度中は国及びモデル的な取り組みを行っている一部の都道府県で、13年度にはすべての都道府県で開催されます。

身体拘束ゼロマニュアル

介護現場のスタッフ用には、身体拘束廃止の趣旨、具体的なケアの方法、実践例などを盛り込んだ「介護現場用マニュアル」を、都道府県における指導用には「指導マニュアル」が作成され、必要に応じて配布されます。

身体拘束ゼロ推進シンポジウム

身体拘束廃止の趣旨を広め、世論を喚起する「身体拘束ゼロ推進シンポジウム」が開催されます。

身体拘束相談窓口

介護の現場で働く人や利用者の相談に対して、介護の専門家が、身体拘束をなくすためのケアの工夫などを助言し、具体的なノウハウを指導する窓口が、都道府県の「推進会議」などに設けられます。

また、介護サービス利用者の相談などに応じるボランティアとして期待される介護相談員に身体拘束廃止に向けた対応能力を身につけてもらうよう養成研修が行われます。

ハード面の改善

利用者の安全確保をめぐる問題が身体拘束を許す一因となってきたことは否めません。身体拘束廃止を実現するためには、それを支えるハード面の改善が必要です。介護分野や福祉機器分野などの専門家からなる研究委員会が、身体拘束廃止を進める上で役立つような、福祉用具の開発普及などに取り組みます。

★★消費者トラブルに巻き込まれないために★★

近年、訪問販売や電話勧誘販売等でのトラブルが毎日増加しており、その内容も実に複雑になってきています。このようなトラブルに合わないためにまた「いったん契約したものを解除したい」このような時にどのように対処したらよいか4月号からシリーズで紹介していきます。また、今年4月から新たに消費者の利益を守るための「消費者契約法」が施行されます。

○覚えておきたい“クーリング・オフ制度”

クーリング・オフ制度とは

消費者がいったん申込みや契約をした場合でも、契約の内容を明らかにした書面の交付を受けた日から一定期間は、消費者に熟慮期間を与え、頭を冷やした結果、必要がないと考えた場合には、消費者からの一方的な申込み撤回や契約解除を認める制度です。英語の「Cooling-off（頭を冷やす）」からきています。



クーリング・オフの手続きは

クーリング・オフは必ず書面で行うことになっています。証拠が残るように簡易書留か内容証明郵便で出しましょう。はがきの場合は、通知した内容が手元に残るように両面をコピーしておきましょう。

クレジットを利用している場合は、クレジット会社にも同様の通知をしてください。

また、電話勧誘販売の場合、クーリング・オフ期間が契約書面の受領した日から起算されますので、電話勧誘日（契約日）と併せて書面受領日を書いた方がよいでしょう。

〈業者宛〉

契約解除通知

契約日
商品名
価格
担当者名

上記契約を都合により解除します。

平成 年 月 日

住所
氏名

(印)

〈信販会社宛〉

契約解除通知

契約日
商品名
価格
販売店名

上記契約を都合により解除します。

平成 年 月 日

住所
氏名

(印)

〈ハガキの表〉

郵便はがき

□□□□□□

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

代表責任者殿 会社

クーリング・オフすると

- 契約ははじめからなかったことになります。
- 支払済みの現金は、全額返金されます。
- 商品を受け取っている場合は、販売業者の負担で商品を引き取ってもらえます。
ただし、開封した消耗品（化粧品・健康食品など）は返品できません。
- 違約金や損害賠償を支払う必要はありません。
- 工事などの場合、土地や建物を無料で元の状態に戻すよう販売業者に請求できます。

長野秀朗
健康福祉課



田中真太郎
総務課



福留 剛
土木課



森 敦子
総務課



山口孝樹
水道課



吉永充宏
総務課



坂口和信
学校教育課

新 規 採 用 者

坂部毅・
(健康福祉課課長)

重昭實・（住民課課長）▼遠矢
香織（総務課文化会館係）

▼農業委員会事務局長・宮原藤

朗（議世事務局事務局長）▼住民課課長・坂元和久（教育委員會図書館館長）▼健康福祉課課長・白尾親昭（教育委員會総務課課長）▼教育委員會総務課課長・寺師秀孝（農業委員會事務局長）▼総務課參事・二見康洋（企画課參事）▼議世事務局事務局長・福森德昭（選舉管理委員會事務局長）▼教育委員會図書館館長・川上幸男（監查委員書記）▼監查委員書記・恒吉照三（住民課国民年金係長）▼選舉管理委員會事務局長・山下滋（保險生活課環境衛生係長）▼健康福祉課課長補佐兼介護保險係長・湯川忠治（健康福祉課課長補佐兼福祉サービス係長）▼水道課管理係長・西猛志（教育

（内は旧課

委員會(体育保健係長) ▼住民課
国民年金係長・古江澄男(都市
計画課住宅係) ▼教育委員会体
育保健係長・郡山秀樹(健康福
祉課介護保険係長) ▼保険生活
課環境衛生係長・岩下直司(総
務課文化会館係長) ▼総務課文
化会館係長・二見昭(水道課管
理係長) ▼教育委員会社会教育
課棕鳩十文学記念館事務局長・
橋本博文(総務課庶務係) ▼健
康福祉課福祉サービス係長・土
屋トシ子(健康福祉課福祉サー
ビス係) ▼水道課業務係・寺師
ふみ子(保険生活課小山田保育
所) ▼総務課消防交通係・有村
一朗(総務課文書係) ▼総務課
庶務係・大迫紀美江(収入役室
出納係) ▼保険生活課小山田保
育所・岩崎真智子(保険生活課
加治木保育所) ▼経済課農業振
興係・中原敏晴(水道課業務係)
▼総務課庶務係・颯川浩一(経
済課農業振興係) ▼耕地課工事
係・増田明(水道課工務係) ▼
水道課工務係・竹下健二(経済
課林務係) ▼経済課林務係・徳

新規採用

部健一（耕地課工務係）▼総務課財政係・米澤照美（税務課課税第2係）▼都市計画課住宅係・石原冬記（総務課消防交通係）▼企画課電算係・高山八大（総務課財政係）▼收入役室出納係・猪俣泰代（水道課業務係）▼始良・伊佐地区介護保険組合・中西誠二（保険生活課生活児童係）▼保険生活課生活児童係・中村良史（企画課電算係）▼税務課課税第2係・福蘭雅美（教育委員会総務課加治木幼稚園）【転出転入】▼枕崎市立立神小学校校長・福田正臣（教育委員会学校教育課課長）▼教育委員会学校教育課課長・坂口和信（西之表市立榕城小学校教頭）▼総務課参事補・吉永充宏（鹿児島県警察本部）

平成14年度歌会
始のお題及び詠
進歌の詠進要領
について

お題は

春

です

詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

用紙は、半紙とし毛筆で自書してください。

病気又は身体障害のため自筆することが出来ない場合は、代筆やワープロ、パソコンなどを使用して印字できます。

詠進歌の詠進要領、注意事項、詠進の期間、郵便のあて先等については

役場 総務課 文書係

TEL 6212111

内線 265

お問い合わせください。

がんばっています

環境を考える

子ども会へ

竹下子ども会

上村真奈美

年間活動の中で、継続的に活動するものに、愛宕神社の清掃とリサイクルがあります。

愛宕神社の清掃日である毎月第三土曜日の朝、子供たちは神社の境内や階段を竹ぼうきで丁寧に手際よく掃いていきます。あつという間に神社はきれいになります。

リサイクルは隔月の第三土曜に行います。神社の前に集合した後、小学生は古紙を中心に集めていきます。地域の方々がよく協力して下さりたくさんのお古紙が出されますが、子供たちはそれを黙々と手早く集めていきます。

神社清掃では、無償で奉仕する心を、リサイクル活動では、物を大切に美しい地球を守る事や自分たちで子供会の活動費を得る勤労の精神にふれる事等、現代の子供達に欠けているとされる多くの大切な事



みんなで力をあわせてリサイクル活動

を経験していきます。

イベント的な行事が多い現在の子供会活動の中で、最もなくてはならない大切な活動であると考えていますので、今後も長く継続していければと思います。

本を読もう

たくさん読もう

図書館だより

今月の新刊情報

5月の休館日

3日(木)

4日(金)

5日(土)

7日(月)

14日(月)

21日(月)

28日(月)

☎62-2605

『トムのほんとうのうち』



ジョーン・リンガード作
こだまともこ訳
田口智子挿絵

血のつながりって？本当の家族って？
おとうさんとおかあさんのところへ
本当の子どもが居場所をさがす
本当の家族をさがす
本当の家族をさがす
本当の家族をさがす

『希望の国のエクソダス』



村上龍
文藝春秋

2002年秋、80万人の中学生が学校を捨てた！
壮大な規模で現代日本の絶望と希望を描く最新長編

●その他の新刊

2001年ボランティア国際年 ボランティアへの招待

岩波書店編集部編
ウイリー・バジーニ
愛を育てる食べ物壊す食べ物
パソコン徹底指南
平成12年度菊池寛賞受賞 血脈上・中・下
天国への階段上・下
御宿かわせみシリーズ第25巻佐助の牡丹
予知夢

落ちこぼれ軍団の奇跡 『スクール・ウォーズ』



馬場信浩
光文社文庫

伏見エラグビー “栄光の歴史”
これは、教科書だけでは解決できない教育の原点を、スポーツを通して問い直した、注目のドキュメントである。

グレイの偶作

加治木町国際交流員

皆さん、おやっとなさ～！

今月は加治木で最後の花見シーズンを過ごしました。今年の夏に帰国する私は日本で花見をする機会はないかもしれません。アメリカにも桜の木がありますが、やっぱり加治木の網掛川公園の夜桜は最高ですね！

私は国際交流員として日本に来るためには、履歴書を出し、日本語の試験を受け、日本大使館で面接試験も受けないといけませんでした。その面接では、「どうして日本に興味がありますか」や「なぜ国際交流員になりたいですか」など、色々なことについて尋ねられましたが、聞かれて最もびっくりしたのは、「事務所で他の職員がタバコを吸えば、あなたは我慢できますか」という質問でした。その時は、「日本の事務所は禁煙ではないの？」と思いました。

実際日本に来てみたら、日本の至るところの職場では事務所の中で吸う所もあれば、廊下や喫煙室でタバコを吸う所もあります。事務所の中が禁煙であることが当然だと思っていたので、そのことに少しびっくりしましたが、事務所の中より廊下とかで吸った方が、吸わない人への迷惑はより少ないと思います。しかし、そういうみんなでするところが喫煙であれば、吸わない人の健康に悪い影響を与え、アメリカ人にとっては、吸わない人の権利を侵害するわけです。だから、アメリカでは数年前からほとんどの会社や事務所などでは、庁舎内が全て禁煙です。大変暑い夏にも、雪が降る冬にも、タバコを吸う人は外へ出て、駐車場や搬出入口で吸います。

また、職場だけではなく、映画館、デパート、学校、空港など、ほとんどの公的な場所ではタバコが吸えません。私は初めて鹿児島空港に行った時、入り口のそばに「館内は禁煙です」と大きく表示され、「やっと日本で禁煙の所を見つけた！」と思いました。しかし、空港に入ったら、タバコの臭いがして、周りを見たら、なんと喫煙コーナーを発見しました！禁煙の空港の中に喫煙コーナーがあるなんて、とても不思議ですね。でももっと驚いたのは、風邪をひいて病院に行ったら、病院にも喫煙コーナーがありました！病院に？！待合室とちょっと離れた場所にありましたが、煙が入り口の方へ流れていくし、その周辺にタバコの臭いがするし、患者さんの健康を守るべきである病院でタバコが吸えるというのはアメリカではあり得ないことなのです。

アメリカでは自宅以外でタバコが吸える所というのは、飲食店ぐらいですが、レストランは喫煙席と禁煙席と完全に分けてあります。日本のファミリーレストランのような家族連れの多い所は喫煙席と禁煙席の分け方について厳しくなりつつあると思いますが、私は今まで行った居酒屋やラーメン屋などで「おタバコは吸われますか？」と一回も聞かれたことがないような気がします。アメリカでは、法律は州によって異なりますが、ほとんどの飲食店では喫煙席と禁煙席が別々の部屋にあります。カリフォルニア州ではレストランでの喫煙は法律で禁じられていますので、喫煙席は一切ありません。飲み屋も喫茶店も野外カフェも、全て禁煙席です。カリフォルニア州はタバコを吸わない人にとって天国ですね！

自由にタバコが吸える所が非常に少なくなり、喫煙者にとっては不当な状況であるとアメリカでは言われます。喫煙者の権利を忘れてはいけないと思いますが、タバコを吸わない人の健康を考えると、公共の場所を禁煙にするべきだと思います。日本でも吸わない人の権利を尊重し、もっと優しい環境を作りたいと思います。



グレイ・ヘイル



ポルトガル料理を作る国際料理教室の参加者たち

続
椋鳩十

椋鳩十物語

(その二十五)

|| いたずらトンビ ||

彦穂少年は少しづつ少しづつ変わっていきました。あのいたずらばかりして、叱られていた頃の様子は消えて、友人たちとはしゃいで遊ぶ風景も少なくなりました。校庭の木陰で本を読んだり、物思いにふけるような姿が目につくようになりました。この物静かな様子は、女の子の注目を浴びた様でした。

「彦ちゃんの思い出と言えば木によりかかって本ばかり読んでいらしましたに」

椋鳩十の年忌に出席された女の同級生が話されるほど、おとなしい少年に変わっていったのでした。本を読んでいなくても、校庭の隅っこで一人ぼんやり空を見ています。

同級の女の子にとっては、ままごとの相手に理想的でした。座布団を赤ちゃん代わりに背中におんぶさせられても、ただ、じつと黙って動きません。座ったり、立ったり女の子の言うとおりに動くだけで、何一つ口答えをしません。休み時間になると、黙ってじつとしていた彦

ちゃんは、それぞれのグループから引つ張りだになりました。その時彦ちゃんは山や草原で出会った事をじつと思いついていたのです。

それは一カ月前、裏山の頂上近くの広い草原での出来事でした。立ち上がって、ぼんやり天竜川を見ていると、羽音と一緒に突然こつんと頭の上を突かれ、軽く引つ掻かれました。驚いて周りを見回すと空で「ピーヒョロロ」

とのんきな鳴き声で、トンビが飛んでいるだけでした。それから一週間ほどした時でした。天竜川の堤防にぼんやり座っているとまた、後頭部をそつと突かれ、また前回と同じようにトンビが飛んでいるだけでした。

それは彦ちゃんが山や川、草原に一人でぼんやりしている時だけに起こります。このいたずらトンビとの秘密の再会だけが楽しみになり、学校でも一人で考えているのでした。

おくれじと往き来
の道や鶴帰る

川柳

大迫やエ子



葱刻む音たしかなり母米寿
自問する教師のじかん卒業歌
慰霊塔かじかむ指が碑文読む
父と娘に寡黙ながるる炬燵かな
余生なほ師とも夫とも春隣
あの頃は母困らせし芹和える
海へ向く墓の十四五冬ぬくし
初市や起上小法師先づ買つて
三寒四温心は遠くあそばせて
春風のスカーフ犬のあとを追ふ
下萌や戯れる児の白き足
オリオン座天上に在り旅終わる
啓蟄のとかげの速き見失ふ
春一番青雲の子ら飛びたつ
Eメールで届きし孫よ雛の宵
薄化粧すらりと立てるつくしんぼ
静かなる九官鳥も大試験
芽が光る鉢の植換え急がねば
親娘三人刻々せまる大試験
まんじゅうを買ふ人の列冴返る
百年の和紙に包まれ明治の雛

酒匂 君江
園田 千秋
郡山 マサ子
中村 勉
古江 重美
藤崎 文子
稲恒 寧夫
白尾 澄子
田代 俊泉
神村 洋子
新納 純雄
犬童 利春
岩田 美知江
川畑 克己
熊元 一榮
高木 正男
脇本 星浪
恒吉 斗南
竹山 洋子
藤原 壽子
川崎 黒兎

御寄付

香典返しのため、
ご寄付をいただきました。
た。厚く御礼申し上げます。
ますとともに故人の御
めい福をお祈りいたし
ます。()は故人

社会福祉協議会へ

於里 大徳 昌子

(夫 喜良71)

岩原南 中野 重子

(母 サ子91)

向江町 下楠園久士

(母 トメ92)

吉原 今村 絹江

(夫 鐵枝87)

西塩入団地 松田 睦男

(妻 睦子42)

東塩入 伊地知昇平

(妻 和子74)

うぶ声



出生児

保護者 自治会

龍毛千尋

勝巳 西江口団地

竹原優李

義文 吉原

溝口万由香

豊幸 日本山黒川

古川 歩 潤一郎 小陣

馬場 望 広幸 吉原

坂元柳進 秀剛 蔵王団地

森田実優 啓嗣 内原田

大久保 諒 隆幸 柳田

宇都優斗 隆弘 空港団地

横井羅舞 勝久 郁文館住宅

永田悠樹 政樹 岩原南

祝儀園麗也 涉 札立

池田裕哉 敬隆 赤坂

▼3月20日までに住民台帳に記

載された方を掲載いたしました。

限原上 榎谷 春徳

豊町 竹下 篤

(妻 ノブ子76)

(姉 基子78)

下新道 川畑 セキ

(夫 慶二86)

岩原西二区 積 和哉

(妻 和子51)

岩原西一区 西 トシ子

(夫 貞次71)

老人クラブ連合会へ

向江町 下楠園久士

(母 トメ92)

▼3月20日までの御寄付を掲載
いたしました。(年齢は満年齢)

特別寄付

東京都 蘭田房枝



今年も繰り広げられる

黄金グモの死闘

「くも合戦」

6/17日

福祉センターで開催

あなたも調教して

出場させてみませんか

人口・世帯

の動き

H13.4.1.現在

総人口

23,142人 (△250)

男

10,685人 (△121)

女

12,457人 (△129)

世帯数

8,866 (△76)

出生 15人

死亡 24人

転入 195人

転出 434人

※()内は
前月との比較

5 月在宅医表

3日	ザ王病院	☎62-4611
4日	加治木温泉病院	☎62-0001
5日	大井病院	☎63-2291
6日	松本外科胃腸科	☎63-1911
13日	壺岐内科	☎62-2222
20日	鬼丸小児科	☎62-0308
27日	玉利医院	☎62-2328
※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として) ※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。		
日曜・祝日 歯科救急診療 9時~15時 郡歯科医師会館口腔保健センター 溝辺町 (☎0995-58-4388)		

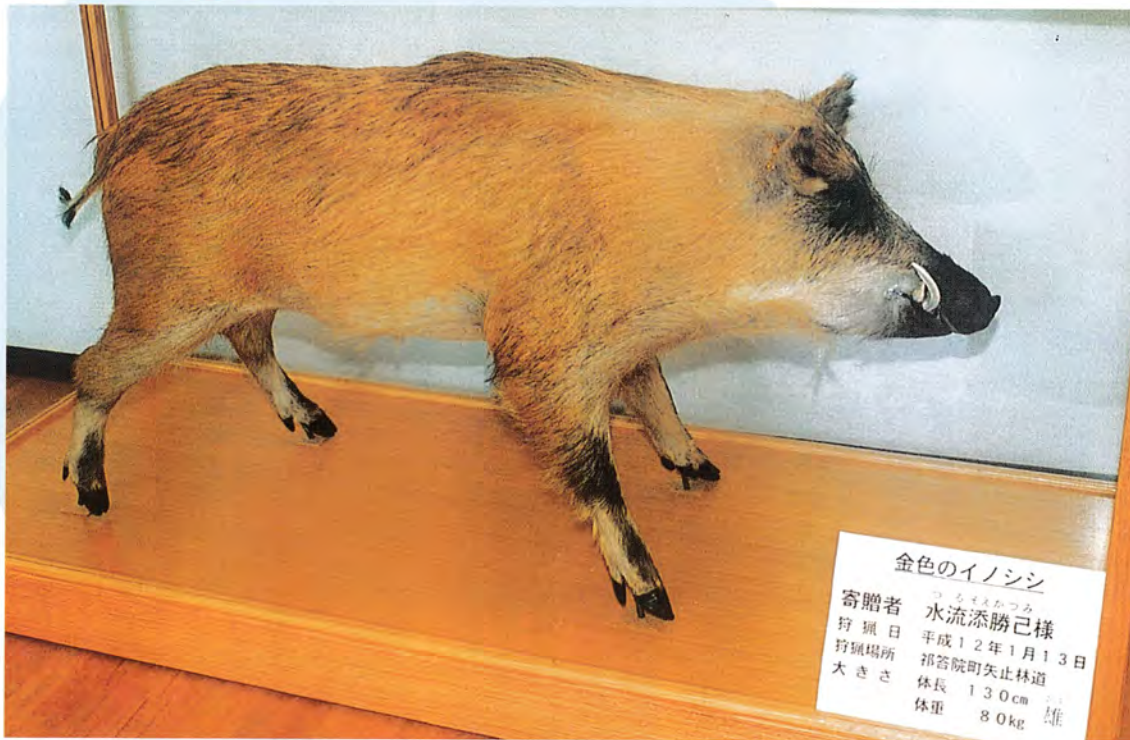
始良郡眼科医 5 月在宅医表

3日	田中眼科医院	始良町宮島38-6 ☎65-3986
4日	渡辺眼科クリニック	国分市中央1-7-64 ☎45-6888
5日	いぢち眼科	国分市府中534-1 ☎47-3618
6日	神村眼科	始良町脇元814 ☎64-5556
13日	隼人福島眼科	隼人町東郷1-275 ☎64-2940
20日	西眼科医院	加治木町本町223-2 ☎62-2526
27日	椎原眼科医院	隼人町見次1252-1 ☎43-1050
※ 診療時間は、午前9時から午後5時までです。 ※ 在宅医は往診はいたしません。 ※ 原則として緊急を要しない一般の患者さんとはご遠慮ください。		



カメラでパチ☆

こんなもの
あんなもの



金色のイノシシ
寄贈者 水流添勝己様
狩猟日 平成12年1月13日
狩猟場所 祁答院町失止林道
大きさ 体長 130cm 体重 80kg 雄

なんと金色のイノシシ
(水流添勝己さんが椋鳩十文学記念館に寄贈)



ぼくら竹の子 12人兄弟

(永山の児玉三郎さんが寄贈)



うーんなやましい
セクシーなニンジン
(始良町の前田満男さんが寄贈)



ウエスト65センチの竹の子
(日木山の西康之さんが見つける)